

大人のハンドメイドカフェ ハーバリウム作り

『みらいひろば福生』としては初の夜の開催(18時～)になりました。福生駅のイルミネーションが輝きうきうきした雰囲気の中、「クリスマスアレンジのハーバリウム」を作りました。赤い色のセンニチコウや緑色のエリンジューム、金色のサンキライに白のカスミソウなどを参加者の皆さんにそれぞれ思い思いに小瓶に詰めていただきました。完成したハーバリウムは個性あふれるとても素敵な作品になりました。



初めてハーバリウムに挑戦する方も多かったのですが、「簡単に楽しめた」というご感想をいただきました。また、「日中は仕事で参加出来ないの、夜の時間帯の開催は嬉しい」というご感想もいただきました。今後も昼も夜も『みらいひろば福生』としてみなさんがほっとできる場を作っていけたらと思います。 ☆第2回 2月24日(金) ボトルフラワーアレンジメント



みらいをつくる地域を紡ぐ

第1回 防災・減災ワークショップ 備蓄編



12月20日コープ共済の方を講師にお迎えして【みらいをつくる地域を紡ぐ・第1回防災減災ワークショップ】を行い、7名の方に参加して頂きました。前半は食糧備蓄の際に意識する事、また食品用ラップや手ぬぐいの様々な使い方など内容盛りだくさんでお話を伺いました。後半は「我が家の特徴」として自分と家族全員の習慣や性格、生活スタイルを記入し、それを元に【オーダーメイドな備え】を考え、皆さんで内容を共有しました。例えば【匂いに敏感】という特徴からアロマオイルを、【肌荒れがある】という特徴から保湿クリームを…など気付きがたくさんありました。感想では「今まで他人事のように考えていたが、いつ何が起るかわからない。備えることは大事だと感じた。」「非常食は缶詰ばかりでしたが、野菜の乾物も用意したいと思いました。」など、皆さん備蓄品を見直すきっかけとなったようです。 ☆第2回 2月21日(火) 食品ロス問題



日本からドイツへ知っていますか?~ドイツ平和村をサポートする会の活動~

発表団体ドイツ平和村をサポートする会が活動を始めたきっかけや、なぜドイツ国際平和村なのか、ドイツ国際平和村を支援する意義と意味、日本からサポートする難しさの説明がありました。

ワークショップ形式で、会員から身近で起きている事ではないだけに理解を得ることの難しさや、平和と国際交流・協力に関するこれからの活動について学びました。あらためて「いのちと平和」の有難さ、大事さを実感しました。ドイツ国際平和村をサポートする会の「子ども達には生きる権利があり、生きる権利を奪っているのは大人だ ここ(ドイツ国際平和村)に来る子供は可哀そうではない。これから未来がある子どもに失礼だ」との言葉が印象的でした。

<参加者の意見>

- ・活動についての背景が分かった
- ・活動内容が理解できた
- ・映像資料が分かりやすかった



SDGs(Sustainable Development Goals)への取り組み

“SDGs” 近頃よく耳にする言葉です。サポートセンターでも昨年5月にSDGsの講座を開催いたしました。しかし、実際には“よく解らない”という方も多いかと思えます。そこで、サポートセンターのフロアにSDGsコーナーを開設いたしました。そのコーナーでは、ふっさボランティア・市民活動センターが行っている事業の使用済みインクカートリッジ・使用済み切手・ベルマークの回収など、サポートセンターでも同様に実施している取り組み等を展示・紹介しています。ベルマークの回収は、SDGs17ゴールの「4(質の高い教育をみんなに)」、裏紙使用・封筒再利用は、「15(緑の豊かさを守ろう)」に寄与しています。登録団体の皆さんの活動もSDGs17のゴールに様々な形で寄与されていると感じます。これからサポートセンターでは、皆さんの活動とSDGsを繋げて紹介したり、個々のゴールについて特集を組んでいければと思います。

登録団体活動紹介コーナー

余暇コミュニティasis(あずいず)

余暇活動コミュニティasis(あずいず)は、知的障害をもつ、主に高校生以上の青年たちの余暇活動となる場作りをしている、2022年4月に立ち上げたばかりの新しい団体です。知的障害がある方には、学校を卒業してもスポーツや芸術、また文化活動など学び続けられる機会を作り、また親にとっては息抜きとなるように毎回楽しい企画をしています。昨年はエアロビ、アルコールインクアート、手作り楽器を使った音楽、英会話教室、福生警察署を招いて携帯やSNSについての講話会、サッカー、遠足、年賀状作り、BBQ、あきる野市障がい者スポーツ教室へ参加、クリスマス会など、実に様々なイベントを通して交流をして参りました。今年も楽しい企画を沢山考えています!ご興味のある方はお気軽にご連絡ください。



(担当 川口 貴枝)
asisgo2022@gmail.com
http://asisgo20222.wixsite.com/asis

福生市輝き市民サポートセンター 1/4~14

新しい年明けの挨拶と共に、サポートセンターの活動を展示しました。

サポートセンターは、さまざまな分野で公益的な活動を行っている市民活動団体やNPO、ボランティア活動団体、またはこれから活動しようと考えている皆さんの拠点施設です。会議スペースを事業用として利用することができます。今年度からは、市民活動サロン輝き(団体主催による日頃の活動を広げていく事業)がスタートしました。また、登録団体による活動紹介の展示、講座開催、情報誌KAGAYAKIの発行を通して情報発信しています。

まだ新型コロナウイルス感染症は収束していませんが、基本的な対策を心がけながら、日頃行っている活動を広く市民の方に知っていただくため、また市民のための居場所づくりや、コミュニケーションの場となることを目指します。

新しいメンバーも加わり、職員一丸となってさらに市民活動を多くの方々に広げていきたいと思っております。



町会長協議会

私たち福生市町会長協議会は、市内32の町会・自治会長により構成されています。町会・自治会は、より住みやすく、安心安全な地域づくりのために様々な活動を行っています。春と秋には花の植栽活動、会員同士の親睦を図るために、町内運動会や餅つき大会、町内美化のために清掃や資源回収等を行います。また、災害に備え、防災研修や市の防災訓練に参加しています。

こうした日頃からの顔の見える“つながり”は、日常に“うるおい”や“にぎわい”をもたらすだけでなく、非常時に孤立を防ぐ心強い味方になります。あなたも町会活動を楽しみながら、一緒に住みよい地域づくりに貢献しませんか。

市内にお住いの方でしたら、いつでもどなたでも歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。



連絡先：福生市役所生活環境部協働推進課
TEL：042-551-1590



特定非営利活動法人ヒューマンケア

ヒューマンケアでは、「ゆりかごから墓場まで」を合言葉に、福祉と教育を軸として介護事業所(デイサービスセンターあじさい、あじさいリハビリテーション、サービス付き高齢者向け住宅あじさい北田園)の運営を中心に、人に寄り添う居場所づくりの活動をしています。人生100年時代を生きる私たちが地域で幸せに暮らすためには何が必要でしょうか?困ったときに話せる場、ほっと一息つける寄りかかれる場があったらいいですね。みんなの「できる」を出し合って、支え合う豊かな地域社会を一緒につくっていきませんか?

○大人の体操教室 土曜日10:00~12:00
あじさいリハビリテーション 042-513-7093

○フードレスキュー23(食品ロス活動)
042-530-5559

○認知症介護家族支援
○送迎つきカラオケ喫茶
○手作り食堂ママごはん 4月オープン
○フリースクール英明学舎 4月開講

